

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

参院選勝利で実現を！ コロナから命を守る 原発NOで故郷を守る

そろって新春街頭宣伝

尾村利成県議、松江市議団

日本共産党の尾村利成県議、田中はじめ、舟木けんじ、たちばなふみ各松江市議は2日、新春街頭宣伝を行い、「市民と野党共闘の勝利・共産党の躍進で、一人ひとりが大切に

「7月の参院選で野党候補を一本化し、原発のない日本に変えよう。どんな時も市民と野党の共闘を大切に断固として頑張る日本共産党の躍進を」と訴えま

軍事費拡大、社会保障の圧縮、憲法改悪の動きに対し、憲法を守る市民と野党の共闘をさ

らに発展させ、新しい政治を実現する希望の年に」と訴えました。

最後に尾村県議が、「今年のはコロナから命を守り、原発ゼロの島根を実現する勝負の年。7月の参院選で鳥取・島根選挙区(1人区)での野党統一候補の勝利と、にひそうへい前参院議員の比例議席を奪還させてほしい」と訴え



まず田中市議が、「7月の参院選で野党候補を一本化し、原発のない日本に変えよう。どんな時も市民と野党の共闘を大切に断固として頑張る日本共産党の躍進を」と訴え

「党創立100周年」参院選で勝利・躍進必ず
党旗開き志位委員長あいさつ

政治学者から寄せられた「共産党への攻撃は、今までは認知されなかった共産党の主張がステイジに上がったということ」との四中総の感想を紹介し、「政権交代へのチャレンジという『新しいステイジ』

しく批判、「破局的な戦争につながる軍事的対応でなく、紛争の平和的解決の努力の積み重ねを」と訴えました。

住民投票請求署名を提出

島根原発2号機再稼働問う

中国電力島根原発2号機の再稼働の是非を問う住民投票の実現をめざす「どうする島根原発？みんなで決める松江

の会」は4日、住民投票条例制定のための直接請求署名を松江市選挙管理委員会に提出

定により、松江市に対して住民が判断するための情報と機

市民の意思・意向を反映させたい」と強調しました。今後

同議員は、昨年、民青同盟員が増えたことを紹介し、「民青同盟発展の可能性が大



署名を共同代表の秋重、岡崎を求め住民投票を提出する

同会共同代表の岡崎由美子弁護士、秋重幸邦・島根大学前副学長が署名提出後に記者会見。「コロナ禍で困難な状

況の中、多くの方に賛同いただいた」と述べ、「条例の制定案を市議会に提出します。

たしかに前進と発展の芽

外交・経済で日本の新しい進路を訴える

志位委員長は、米中の覇権争いが強まる下で岸田政権が米国の追随し、敵基地攻撃能力の保有や憲法9条改定に踏み出そうとしていることを厳

たかい抜いた100年、情勢の激動を科学的社会主義の立場で開拓・探求してきた100年。沖縄での政治戦勝利、参院選勝利で党創立100周年にふさわしい年に」と訴え